

給湯器の凍結防止機能

給湯機器の凍結対策についてお伝えいたします。

■ ガス給湯器

リモコンの電源を入れておいてください。追いだき機能付きふろがまの配管に自動で水を循環させることで給湯器が凍結を防止する機能です。気温が5℃以下になり、かつ、浴槽の水が循環口(水とお湯の出入り口)よりも上に残っていれば自動的に作動します。

浴槽の水は、循環口の中央より 10cm 以上ある状態にしてください。

※凍結防止機能で給湯器内の循環ポンプが自動的に浴槽の水を循環させて凍結を予防します。浴槽内の水位が低い場合は浴槽の水が循環しませんので、凍結防止機能が正常に機能しない可能性があります。

※凍結防止機能が作動すると、給湯器内の循環ポンプが運転する音（ウーンという作動音）がします。

※浴槽内の水がないと給湯器内の循環ポンプが空運転し、機器から大きな音が発生する場合があります。

※自動ポンプ運転の凍結防止はあくまで給湯器と浴槽を循環している配管の保護となりますので、給湯器の水道配管部分の凍結防止には効果がありません。

■ エコキュート

リモコンで凍結予防運転を「入」にしてください。外気温が下がると凍結防止のため、入浴後にお風呂のお湯を残しておくで自動で残り湯を循環して凍結を予防します。保温運転はしません。

浴槽の水は、循環口の中央より 10cm 以上ある状態にしてください。

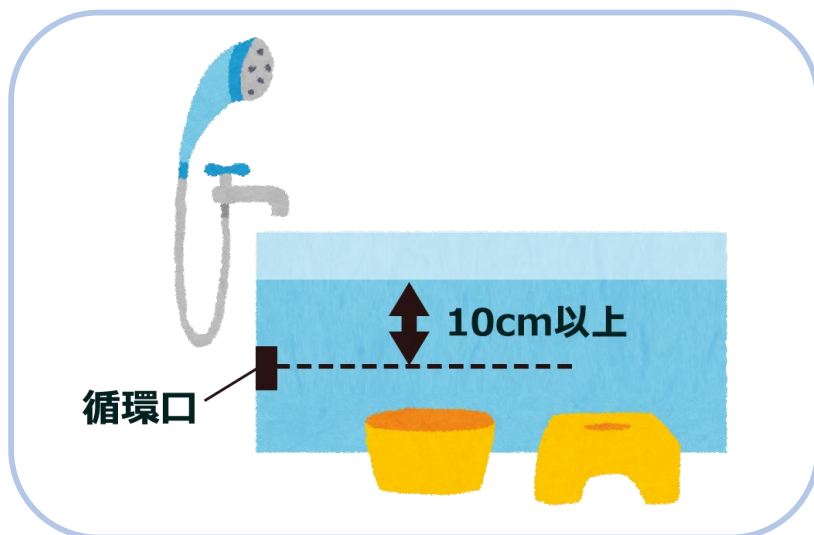
※凍結予防運転はふろ自動運転が「切」のときに作動します。

※凍結予防運転中は、浴槽に冷たい水が出ます。循環を繰り返すと、残り湯は水になります。

※凍結予防運転中は、動作音がしたり、浴槽アダプターから水が出たりします。

※凍結予防運転をしないように設定することができます。ただし、凍結するおそれがあります。

※蛇口からお風呂にお湯（水）を入れた場合、凍結予防運転ができないことがあります。



■ メーカー・機種によって凍結防止機能の有無・違いがございます。

■ 凍結防止機能についての詳細は、ご使用中の給湯器の取扱説明書をご確認ください。

